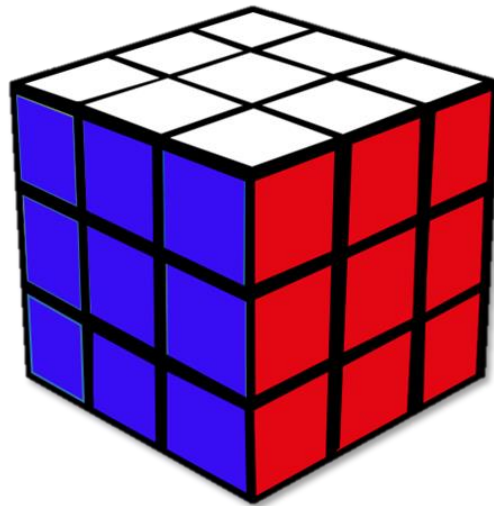


2025 年度派遣 サービスラーニング・プログラム 募集要項

コレひとつでぜんぶが揃う！

英語学習、アメリカでのインターンシップ、名門大学での聴講
3ヶ月ですべてが叶う、とんでもない留学



サービスラーニング・プログラム



立命館アジア太平洋大学
アウトリーチ・リサーチ・オフィス
第3版
(2024年12月20日)

第1版からの更新内容

- ・ P.4 「申請条件」「全学部共通」の条件
- ・ P.7 「履修に関する注意事項」「必修英語言語科目の履修について」

第2版からの更新内容

- ・ P.8 「受講者ガイダンス③」の日程

サービスラーニング・プログラムとは

サービスラーニング・プログラムとは、APU で行われるキャリアに関する事前・事後授業、現地で行われる言語学習と UT Austin 正規科目の聴講、サービスラーニング実習(インターンシップ等)を組み合わせ、キャリア感への形成を担うプログラムで、APU の正課科目として行われます。

派遣先では、集中的に言語学習に取り組むとともに、企業や NGO の現場でジョブ・シャドーイング(Job shadowing)等を行い、キャリア選択の様々な視点を養うとともに、将来の進路・キャリアについて考え、学生生活における学習・獲得目標を明確にしていきます。また、学習言語を実践的に運用する機会を組み込むことで、より確実に語学力を定着させると共に、現地での暮らしを通して異文化理解能力も高めていきます。なお、本プログラムは、日本語基準学生を主な対象としています。

1度の留学で3つのコンテンツ

英語学習

(週 3 日)

UT Austin 付設
英語学校(ELC)で
英語学習+ビジネス
英語学習

就業体験

(週 2 日)

大学/周辺企業/NGO
等での就業体験 及び
振り返り学習

テキサス大学 正規科目聴講

(週 2 日 1 科目)

全米トップクラスの大学で授業を聴講
(単位授与無し)

プログラム構成(全体)

2025 年度 春semester	[APU] 事前授業 <ul style="list-style-type: none">・ インターンシップ科目(合計 4 回): 目標設定、自己分析、社会人基礎力について・ 英語学習(集中言語研修)(合計 4 回): インターンシップに向けた英語授業
2025 年度 8 月~11 月	[現地実習] インターンシップ実習、関連授業(約 100 時間): <ul style="list-style-type: none">・ 実習(約 92 時間): 週 2 回(4 時間×2 回)・ 振り返り、ビジネス英語学習(約 7 時間): APU 学生向け授業、目標設定、インターンシップ実習振り返り、ビジネス英語学習等 英語学習/ELC 英語クラス(約 170 時間): <ul style="list-style-type: none">・ 総合的英語運用能力の向上、異文化適応能力の向上、ビジネス英語 等 UT Austin 正規科目聴講(約 35 時間) <ul style="list-style-type: none">・ UT Austin 正規学生の授業を 1 科目聴講・ 単位付与はなし
2025 年度 秋semester・ 第 2 クォーター	[APU] 事後授業 <ul style="list-style-type: none">・ インターンシップ科目(合計 4 回): 到達度、キャリア選択についての考察・ 英語学習(集中言語研修)(合計 1 回): 英語学習の振り返り

プログラム構成(現地実習中の基本的なスケジュール)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
AM	英語クラス ・ Listening/ Speaking	UT Austin 正規科目聴講	英語クラス ・ Listening/ Speaking	UT Austin 正規科目聴講	英語クラス ・ Listening/ Speaking	Free time フットボール 観戦、郊外へ の日帰り旅 行、UT Austin 各種イベント 等
PM	・ Writing ・ Grammar	インターンシップ 実習	・ Writing ・ Grammar インターンシップ振り 返り/各種アクティビティ	インターンシップ 実習	・ Writing ・ Grammar	

UT Austin English Language Center(ELC) 英語クラスのレベルについて

Listening/Speaking, Writing, Grammar の各スキルで、英語レベルに応じたクラスに配置されます。

CEFR	English Language Program Levels
A1	Beginning: A student at this level can communicate on topics such as personal interests, daily routine, family, and likes/dislikes using words, phrases, and short sentences.
A2	High Beginning: A student at this level can initiate and maintain communication on topics related to daily life and can provide information in phrases, simple sentences, and short compound sentences.
A2+	Low Intermediate: A student at this level can communicate on familiar topics and provide information with some success. Uses a limited range of vocabulary and structures.
B1+	Intermediate: A student at this level can express and support opinion and can handle a variety of uncomplicated communicative tasks with moderate success.
B2	High Intermediate: A student at this level can handle a variety of communicative tasks with success, although errors may be evident.
C1	Low Advanced: A student at this level can understand the main ideas of complex text on both concrete and abstract topics. Can communicate effectively in a variety of contexts and if miscommunication occurs, can repair them.
C1+	Advanced: A student at this level can handle a variety of communicative tasks with ease and confidence. Can almost always be understood with little effort by the general public and in academic settings.

(参考) UT Austin English Language Program (ELP) “Levels Offered”

<https://global.utexas.edu/english-language-center/programs/english-language>

インターンシップ?エクスターンシップ?

本プログラムにおけるインターンシップ実習では、ジョブ・シャドーイング*を主とした職業体験を行います。科目名、活動内容を表す言葉として「インターンシップ」を用いますが、実際の取り組みは「エクスターンシップ**」となります。

* ジョブ・シャドーイング (Job shadowing)

『特定の職能技術の習得を目指すものではなく、職場の実際を観察することによって自らの関心や興味を再吟味する契機を提供する体験的学習としての特質を持つ、短時間の職場見学では知り得ない職業人の『働きざま』の一端に触れることそれ自体が有する教育的価値に注目した実践である。』

(藤田晃之, 2004, 「諸外国の若者就業支援政策の展開—ドイツとアメリカを中心に—」『労働政策研究報告書』No. 1, pp.108-119.)

** エクスターンシップ (Externship)

企業、NGO 等での職場体験プログラム。組織内の実務を体験・見聞することで、自らの将来像をより具体的に考えるきっかけとし、残りの学生生活で獲得すべき目標について明確にしていく。日本ではこのようなプログラムを「インターンシップ」と呼ぶのが一般的だが、アメリカでは卒業前後、仕事に就く前に行う職場体験を「インターンシップ」、大学在学中に行うものを「エクスターンシップ」と呼び区別している。(エクスターンシップでは報酬は支給されない。)

インターンシップ先の決定方法(過去例)

[出発前]

- ・ 英文履歴書 作成
- ・ Self-introduction / Self-promotion 動画 作成
- ・ APU コーディネータによる面談
- ・ UT Austin プログラム担当者によるヒアリング

[現地到着後]

- ・ UT Austin プログラム担当者によるヒアリング(最終)
- ・ 受入先との最終調整 ⇒ 決定

インターンシップ先(過去例)

- ・ Texas Global Passport Center (パスポートセンター)
- ・ UT Austin Recreational Sports (大学オフィス - スポーツ・レクリエーション)
- ・ UT Austin Texas Global - Administrative Operations (大学オフィス - 国際オフィス)
- ・ UT Austin ELC Foundation Year Team (大学オフィス - 新入生支援チーム)
- ・ UT Austin Outpost (大学オフィス - 学生支援)
- ・ Austin Public Library (市民図書館)
- ・ UT Austin Travel Management Services (大学オフィス - 出張・旅行支援センター)
- ・ UT Austin Conference and Event Services (大学オフィス - 会議・イベント支援センター)
- ・ Blanton Museum of Art (美術館 - 館内案内・ガイド)
- ・ Interfaith Action of Central Texas (NPO 難民・生活困窮者支援 - 広報など) 他

UT Austin 正規科目聴講(過去実績)

- ・ Business to Business Marketing
- ・ Individual Differences
- ・ Sound and Space
- ・ Communication for Executive Leadership
- ・ The Healthy, Livable City
- ・ Measuring Racial Inequality
- ・ Introduction to Global Media
- ・ Immigration and Ethnicity
- ・ Intro to World Cinema History
- ・ The United States since 1865

科目概要

① 科目名称	(2017 カリ/2023 カリ共通) インターンシップ(共通教養科目)
開講言語	英語
担当教員	筒井 久美子 准教授 (教育開発・学修支援センター)
評価・単位数	・ (2017 カリ/2023 カリ共通) P/F 評価 ・ 成績は次の通り付与: インターンシップ(共通教養科目) 4 単位

② 科目名称	(2017 カリ) 海外集中言語研修(言語教育科目) (2023 カリ) 集中言語研修(言語教育科目)
開講言語	言語教育科目のため開講言語はありません。
担当教員	ベルガー 舞子 准教授 (言語教育センター)
評価・単位数	・ (2017 カリ/2023 カリ共通) レターグレード ・ 成績は以下の通り付与: (2017 カリ) 海外集中言語研修(言語教育科目) 4 単位 ・ (2023 カリ) 集中言語研修(言語教育科目) 4 単位

合計単位数 8 単位

- ・ セメスターの履修科目登録上限単位数に含まれない
- ・ 上記取得単位は、2025 秋セメ科目として大学が自動登録
- ・ 成績問合せ時期: 2025 秋セメ科目 成績問い合わせ期間と同じ

申請条件

学部、カリキュラム毎に申請条件が異なります。

学部	カリキュラム	条件
全学部共通	-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請時(2024 秋)～派遣時(2025 秋)を通して通常在籍状態であること。 「英語中級 A・B」ともに※履修済みであること。申請時に、履修中である場合も申請できますが、2024 秋 semester 終了時の単位修得が必要。(単位取得が出来ない場合、合格の場合でも参加取消) (※2024/12/9 改訂)
APM	2017 /2023	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請時(2024 秋)、1～6 セメスターであること。 <p>注意 [申請時 3 セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣時(2025 秋)、5 セメスターにおいて、専門演習科目の履修はできません。 ・ 派遣時(2025 秋)、5 セメスターにおいて、必修科目「ビジネス・エシックス科目」を履修できないため、プログラム終了の翌セメ(2026 春)に履修することになります。(大学側で科目登録を行います。) <p>[申請時4セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣時(2025 秋)、6 セメスターにおいて、専門演習科目の履修はできません。 ・ 5 セメスター時(2025 春セメ)に必修科目「ビジネス・エシックス科目」を履修します。万一、2025 春で単位取得が出来なかった場合、2026 春セメに再履修することになります。(大学側で科目登録を行います。) <p>[申請時5セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣時(2025 秋)、7 セメスターにおいて、専門演習を履修することはできませんが(2017 カリキュラムは「卒業研究」、2023 カリキュラムは「上級セミナー」、担当教員に事前相談の上、派遣中の遠隔指導の了承を得る必要があります。 ・ 派遣時(2025 秋)、7 セメスターにおいて、必修科目「グローバルマネジメント(Capstone)科目」を履修できないため、プログラム終了の翌セメ(2026 春)に履修することになります。よって、8 セメスター時に卒業することはできません。(大学側で科目登録を行います。) <p>[申請時 6 セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7セメスター時(2025 春セメ)に必修科目「グローバルマネジメント(Capstone)科目」を履修します。万一、2025 春で単位取得が出来なかった場合、2026 春セメに再履修することになり、8 セメスター時に卒業することはできません。(大学側で科目登録を行います。) ・ (2023 カリキュラムの場合) 派遣時(2025 秋)、8 セメスターにおいて、「卒業プロジェクト」、「卒業論文」の履修はできません。 <p>※2023 カリキュラムの場合、演習の履修にあたって複数の前提科目が設定されている場合があります。派遣時期と前提科目の履修時期が重複する場合、前提科目の履修はできませんので、学修計画をしっかりと立てた上で申請してください。</p>

学部	カリキュラム	条件
APS	2017	<ul style="list-style-type: none"> 申請時(2024 秋)、1～6 セメスターであること。 <p>注意</p> <p>[申請時3セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> 派遣時(2025 秋)、5 セメスターにおいて、専門演習科目の履修はできません。 <p>[申請時4セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> 派遣時(2025 秋)、6 セメスターにおいて、専門演習科目の履修はできません。 <p>[申請時5セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> 派遣時(2025 秋)、7セメスターにおいて、専門演習(卒業研究科目)を履修することはできますが、担当教員に事前相談の上、派遣中の遠隔指導の了承を得る必要があります。 <p>[申請時6セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> 派遣時(2025 秋)、8 セメスターにおいて、卒業研究 II(卒業論文)を履修することはできません。
	2023	<ul style="list-style-type: none"> 申請時、1～2 セメスターであること。
ST	2023	<ul style="list-style-type: none"> 申請時(2024 秋)、4～6 セメスターであること。 <p>注意</p> <p>[申請時4セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> 「文献購読I」の単位を修得済である必要があります。 「文献購読II」を履修中でも申請できますが、2024 秋セメ終了時に単位修得が必要です。(単位取得が出来ない場合、合格した場合でも参加取消。) 派遣時(2025 秋)、6セメスターにおいて、専門演習科目(ゼミ)の履修が必須となります。事前に担当教員に相談の上、派遣期間中(Q1)の遠隔指導の了承を得る必要があります。 <p>[申請時5セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終成果科目として「キャップストーン科目」を 7 セメ時に履修予定の場合は、申請できません。 最終成果科目として「キャップストーン科目」を 8 セメ時に履修予定の場合は、申請できます。 最終成果科目として「卒業研究」(7 セメ)＋「卒業プロジェクト」(8 セメ)を履修予定の場合、事前に「卒業研究」担当教員に相談の上、派遣期間中(Q1)の遠隔指導の了承を得る必要があります。 <p>[申請時6セメスターの学生]</p> <ul style="list-style-type: none"> 最終成果科目として「キャップストーン科目」を 7 セメ時に履修予定の場合は、申請できます。 最終成果科目として「キャップストーン科目」を 8 セメ時に履修予定の場合は、申請できません。 最終成果科目として「卒業研究」(7 セメ)＋「卒業プロジェクト」(8 セメ)を履修予定の場合、事前に「卒業プロジェクト」担当教員に相談の上、派遣期間中(Q1)の遠隔指導の了承を得る必要があります。

募集概要

募集時期	2024年12月4日(水)～2025年1月8日(水) 14:00
派遣時期	2025年8月22日(金) 出国～同年11月23日(日) 帰国
募集人数	定員 20名 (最少催行人数:8名)
派遣先大学	<ul style="list-style-type: none"> ・ The University of Texas at Austin (UT Austin) ・ テキサス州立大学 (テキサス州オースティン) (URL: https://www.utexas.edu/) ・ 1883年創立 ・ 学生数(学部、大学院): 約52,000人 (学部数: 18) ・ 'WORLD REPUTATION RANKINGS 2023 (THE 世界大学評判ランキング)' 38位 ・ 'WORLD UNIVERSITY RANKINGS 2024 (THE 世界大学ランキング)' 52位
派遣先でのプログラム内容	<p>英語学習+インターンシップ実習+留学体験(正規科目聴講)の3要素が揃うプログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語プログラム UT Austin 付設英語学校(ELC)で英語学習+ビジネス英語学習 ・ インターンシップ 大学/周辺企業/NGO等での就業体験 及び 振り返り学習 ・ 正規科目聴講 全米トップクラスの大学で授業を聴講 (1科目/単位授与無し)
授業外アクティビティ(任意)	<p>週末アクティビティ: フットボール観戦、郊外への小旅行など。</p> <p>ELC/学生主催イベント: ELC 主催イベント、学生団体主催イベント等参加可</p>

プログラム費用(概算)

項目	内容	金額
UT Austin プログラム費	宿舎、授業料・実習、ビザ手続き、教材、エクスカーション、空港-大学間送迎、学生証、委託費	US\$ 9,600 (約1,485,000円)
	事務手数料	約45,000円
英語検定料	出発前 + 帰国後の2回	約6,000円
航空運賃	日本 - テキサス州オースティン間 (往復)	約330,000円
渡航関連	ビザ費及びビザ取得に関わる手続き費	約45,000円
保険	海外旅行保険及び危機管理サポート費	約62,000円
大学が徴収する合計金額(概算)		約1,973,000円

【別途支払いが必要なもの】

- ・ 日本国内の移動交通費 (渡航日の他、ビザ面接会場への交通費を含む)
- ・ 現地生活費 / 現地交通費 / 食費 / 予防接種費用(任意) など

【NOTE】

- ・ 2024年11月末の為替レート(1US\$ = 155円)で試算した概算です。
- ・ 最終金額は確定次第お知らせします。(2025年5月目途)
- ・ 費用のお知らせから支払い期限まで1か月程度設けます。
- ・ 「プログラムに要する費用」は日本円でAPUへの支払いとなります。
- ・ 「別途支払いが必要なもの」の内、「ビザ費及びビザ取得に関わる手続き費」、「APU 指定海外旅行保険および危機管理サポート費」の支払い方法と期限は、受講決定後に別途案内します。
- ・ APU 学費はプログラム費とは別途通常通りの納入が必要です。
- ・ 万一最終合格発表後に、やむを得ず参加辞退する場合、キャンセル料が発生する可能性があります。詳しくは、[Off-campus Programs に参加するにあたっての遵守事項の「5.経費および補償に関する事項」](#)を参照してください。キャンセル料の算出は、以下表を指針としますが、下記は目安としての概算であり、実際のキャンセル料は辞退時点で既に発生した諸費用の総額となります。

日程	費用 (目安としての概算)
参加決定後～2025/6/30 間に辞退した場合	約20万円 (プログラム費一部、VISA・渡航費等)
2025/7/1～8/8 間に辞退した場合	約100万円 (プログラム費一部、VISA・渡航費等)
2025/8/9 以降に辞退した場合	プログラム費全額

履修に関する注意事項

演習科目の履修について

「申請条件」を確認の上、必要に応じて申請前にアカデミック・オフィス(演習担当)に相談・確認してください。
(B棟 1F / Email: seminar1@apu.ac.jp)

必修英語言語科目の履修について

[申請セメスター(2024 秋)において、英語中級を履修中の場合]

本プログラムに参加するには、本セメスターにおいて**英語中級 A・B** ともに**※**単位を修得する必要があります。
単位修得できなかった場合は、合格取り消しとなり、プログラムに参加することはできません。

(※2024/12/9 改訂)

[派遣前セメスター(2025 春)において、英語準上級を履修する場合]

2025 年度春セメスターで単位を修得することが出来なかった場合、2026 年度春セメスターに履修することになります。その場合、大学が履修科目登録 A 期間(2026 年 3 月)に科目登録します。

履修登録における注意事項

①履修可能 / 不可科目について

2025 秋セメスターは、履修科目登録が可能なクォーターとできないクォーターがあります。万一、誤って履修不可の科目を登録する等の問題が判明した場合も履修削除等の特別配慮は行いませんので注意してください。

	セメスター 開講科目	第 1 クォーター 開講科目	第 2 クォーター 開講科目	2025 年度 夏セッション科目	2025 年度 冬セッション科目
2025 年度春	○	○	○	○	-
2025 年度秋	X	X	○	-	○

○: 履修登録可能 / ×: 履修登録不可

②現地実習中の APU 履修登録

- 現地実習中(2025 年 9 月下旬頃)、受講者は各自で APU の 2025 年度秋セメスター第 2 クォーター、及び冬セッション科目の履修登録を行う必要があります。時差がありますので、各自注意して履修登録を行ってください。履修登録に関わり、遠隔地にいる等の理由で特別措置はありません。
- 科目によっては、大学が自動登録を行います。履修要項(学部共通事項、及び各学部)を参照してください。

申請方法 / 申請後の流れ

申請期間中に、以下の通り申請してください。

申請期間: 2024 年 12 月 4 日(水)~2025 年 1 月 8 日(水) 14:00

- [Off-campus Programs サービスラーニングのウェブサイト](#)から申請ページにアクセスしてください。
- 申請ページは申請期間開始と同時に公開されます。
- 複数回提出した場合、提出日が新しいものを受け付けます。
- 申請のプロセスで、以下が必要になります。予め準備した上で申請してください。
- パスポートの顔写真ページ、申請用顔写真のアップロード
- 志望理由や将来のキャリアビジョンに関するエッセイ

パスポートについて

現在持っているパスポートが以下有効期限を満たしていない場合、速やかに更新手続きをしてください。

国籍	有効期限
日本国籍	2025 年 12 月 7 日
外国籍	2026 年 5 月 25 日

パスポート未取得の場合、2025 年 2 月 28 日(金)までに取得できるよう申請方法を調べて取得してください。

パスポートコピー/顔写真のアップロードについて

ファイルは、以下の例に習ったファイル名で保存した上で、アップロードしてください。

パスポート: Passport_氏名_学籍番号 (例: Passport_YamadaTaro_11223344.pdf)

顔写真: Photo_氏名_学籍番号 (例: Photo_YamadaTaro_11223344.pdf)

募集相談会

- 2024年12月11日(水) 5限(16:10~17:10)
- 形式: 対面
- 場所: J201
- 内容: プログラム紹介、先輩学生による体験談披露、Q&A セッション
※事前に[プログラム概要の動画](#)を視聴した上で、相談会に参加してください。

選考方法

志望理由書を重視した書類審査、面接審査(英語力審査含む)等による総合的な選考を行います。

選考期間および選考結果発表

各審査日程(予定)は以下の通りです。

- 面接審査に進む方には、書類審査結果発表時に面接日時も合わせてお知らせします。
- 面接審査は30分程度を予定しています。授業受講以外の理由で、面接日時を変更することはできません。
- 面接審査を無断で欠席した場合、受講意思が無いものとみなし、選考から外します。

書類審査結果発表(面接日程発表)	2025年1月13日(月)
面接審査	2025年1月14日(火)、1月16日(木)、1月17日(金)
選考結果発表	2025年1月20日(月) キャンパス・ターミナル「あなた宛の重要なお知らせ」で通知

受講者ガイダンス①(科目概要等) ※受講が決定した場合出席必須

日時: 2025/1/22(水) 5限(16:10~)
形式: 対面(教室: 受講決定後に別途連絡)

受講者ガイダンス②(ビザ・ガイダンス) ※受講が決定した場合出席必須

日時: 2025/4/4(金) 14:00~15:00
形式: 対面(教室: 受講決定後に別途連絡)

受講者ガイダンス③(予防接種、保険等) ※受講が決定した場合出席必須

日時: 2025/5/21(水)※ 5限(16:10~) (※2024/12/20改訂)
形式: 対面

危機管理ガイダンス/出発前ガイダンス ※受講が決定した場合出席必須

日時: 2025/7/16(水)
●危機管理ガイダンス 5限(16:10~)
形式: オンライン (Zoom MTG ID: 受講決定後に別途連絡)
●出発前ガイダンス 6限(18:00~)
形式: 対面(教室: 受講決定後に別途連絡)

成績付与/成績問い合わせ

科目登録/成績付与される Semester: 2025年度秋 Semester
成績問い合わせ時期: 2025年度秋 Semester 科目 成績問い合わせ期間と同じ

プログラム受講決定後の提出物について

プログラム受講決定後、対応が必要な項目や提出物が複数あります。期日ごとの詳細は以下で確認してください。「[プログラム受講が決定した後の提出物](#)」

参加における注意事項 / 連絡事項

【注意】基本的な注意事項は巻末添付「[Off-campus Programsに参加するにあたっての遵守事項](#)」に記載しているため、必ず確認した上で申請してください。以下には本プログラム独自の参加条件を記載していますので、熟読した上で応募を検討してください。

1. 保険料

個人で既に加入している場合も、APU 指定海外旅行保険および危機管理サポート費<日本アイラック安心サポートデスク>への加入が必要です。保険加入に関する詳細は、受講者ガイダンスで説明します。

2. 渡航に関わる手続き

航空券・渡航

- ・航空券は大学が手配します。
- ・支払方法・フライトスケジュールは受講決定後にお知らせします。
- ・航空経路は日本出国・日本帰国とし、他参加者と共に渡航・帰国します。現地集合、現地解散はできません。また、渡航スケジュールは本学が指定し、個人都合による行程の変更はできません。

査証(ビザ)

- ・米国 J-1 ビザの取得が必要です。
- ・ビザ申請は大学が一括して取りまとめ、指定のビザ代理申請会社を通じて申請します。
- ・J-1 ビザ取得は、米国大使館又は領事館で面接を受ける必要があります。詳細は参加決定後にご案内します。
- ・参加決定後に行われるビザ・ガイダンス(2025年4月上旬予定)にて、ビザ申請書類、パスポート(原本)等を提出していただきます。余裕を持って、期限が有効なパスポートを準備してください。
- ・ビザは、国籍、その他様々な事情により取得が困難な場合もあります。万が一ビザが取得できない場合は、プログラム参加不可となり、その場合、参加不可に関わる一切の費用(キャンセル料金等)は学生本人の負担となります。
- ・【国際学生のみ】プログラム実施国のビザ以外に、日本の在留許可期限及び再入国許可の期限も確認してください。在留許可期限の更新・再入国許可について分からないことがあれば、スチューデント・オフィスで確認してください。

予防接種

- ・受講者ガイダンスにて、APU ヘルスクリニックが推奨する予防接種の種類等を案内します。予防接種は必須ではありませんので、接種するかどうか各自判断してください。接種を希望する場合は、各自ヘルスクリニックで病院予約の手続きを行ってください。

宿泊形態

- ・派遣先での実習期間中、UT Austin が斡旋するアパートに居住します。
- ・基本的に1つのフラットを2~4人でシェアします。
- ・設備: ベッドルーム 1人一部屋 / シャワー・トイレ 各自のベッドルームに完備 / キッチン・リビング 2~4人で共同 / ルームメイト APU 学生、UT Austin 学生、UT Austin(ELC 含む)の留学生

3. 免責事項・注意事項

海外実習時における注意事項

- ・本プログラムの実習期間中に、プログラムの当事者(APU、派遣先大学、現地機関)以外の第三者(組織、個人、ホームステイ先等)による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟、それに関わる対応等の責任を負わなければなりません。プログラム当事者(APU、派遣先大学、現地機関)はその責任を負いません。
- ・感染症の状況や社会情勢、政府の方針等により行動制限される可能性があります。また、感染症その他安全管理については十分に注意してください。

派遣中止について

- ・感染症の蔓延、社会情勢、派遣先の都合等の状況によっては、派遣中止判断を行う可能性があります。(添付) [Off-campus Programs に参加するにあたっての遵守事項「2.参加の取消・派遣の中止に関する事項」](#)参照)
- ・派遣中止や中断、内容の変更があった場合、本学および派遣先にいかなる費用も請求せず、キャンセル費用等を負担する必要があります。
- ・派遣中止になった場合、プログラム開始後でも成績ならびに単位は付与されません。

今後のスケジュール

2024年	
12/4(水)	募集開始
12/11(水)5限(16:10~17:10)	募集相談会(対面)
2025年	
1/8(水) 14:00	募集〆切
1/13(月)	書類審査結果、面接日程発表
1/14(火)、16(木)、17(金)	面接審査
1/20(月)	最終選考結果発表
1/22(水)5限(16:10~17:50)	受講者ガイダンス①(科目概要等)
4/4(金) 14:00~15:00	受講者ガイダンス②(ビザ・ガイダンス)
4月~7月(水曜5限/各月1回)	事前授業(インターンシップ科目 計4回)/英語科目 計4回
5/21(水)5限	受講者ガイダンス③(予防接種、保険等)
5~6月クォーターブレイク	ビザ面接(福岡 or 大阪)
7/16(水) 5-6限	5限 危機管理ガイダンス / 6限 出発前ガイダンス
8/22(金)	日本出発(同日現地着)
9月下旬	APU 2025度秋 semester履修登録(各自)
11/22(土)	現地出発(翌23日(日)日本帰国)
12月~1月(水曜5限)	事前授業(インターンシップ科目 計4回)/英語科目 計1回
2026年	
2月	派遣先大学より Transcript 受理、単位認定
3月	履修登録、成績発表(成績問い合わせ)

*上記以外にも各種ガイダンスが行われる場合があります。詳しくは参加決定後に案内します。

プログラム受講が決定した後の提出物

【重要】参加に必要な提出物・プログラム費等の納付・提出は責任をもって指定期日までにを行うこと。指定期日までに提出物の提出・プログラム費等の納付が完了しなかった場合、いかなる理由であってもプログラム参加取り消しとなります。

日程	内容
1/29(水) 14:00	<input type="checkbox"/> 誓約書 <input type="checkbox"/> 経費支弁書 ※申請の時点で、必ず保証人の同意を得ること。誓約書は申請者本人および保証人両者の電子署名が、経費支弁書はプログラム費を支弁する人物の電子署名が必要(オンライン提出)
2/28(金) 14:00	<input type="checkbox"/> 受講確定後サーベイ① (パスポート画像(申請時未提出者のみ)、インターンシップ希望、ビザ関連の確認)
6/18(水) 14:00	<input type="checkbox"/> 受講確定後サーベイ② (プログラム広報に関わる確認、海外旅行保険プラン選択、健康状況自己申告) <input type="checkbox"/> 海外旅行保険被保険者告知書
2025年5~6月頃	<input type="checkbox"/> プログラム費及び海外旅行保険の支払

サービスラーニング・プログラムに関する問い合わせ先

アウトリーチ・リサーチ・オフィス A棟2階
 担当者: 名和、灘波、芦刈、伊東、井戸沼
 Email: atfs@apu.ac.jp